

東京国際交流館 日本人学生レジデント・アシスタント募集要項  
(平成 26 年度随時募集)

1. 設置目的：

東京国際交流館（以下、「交流館」という。）は、次代を担う世界各国・地域からの外国人留学生、日本人学生及び国内外の研究者に、質の高い生活空間を提供するとともに、国際交流事業を積極的に展開し、交流空間を提供することにより、21 世紀の知的国際交流の拠点になるべく、設置されました。

2. 入居資格：

以下の条件を満たしている者であること。

(1) 平成 27 年 3 月 25 日までに退去できる者

※平成 26 年 12 月 27 日（土曜日）から平成 27 年 1 月 4 日（日曜日）までに入居したい場合は、平成 26 年 12 月 26 日（金曜日）までに入居手続きを済ませることが必要となります。

(2) 大学院正規課程に在籍する優秀な日本人学生で、交流館から通学が可能な者。

ただし、上記の条件を満たす見込みがあり、在籍予定大学において推薦が可能な者は、申請ができます。（在籍開始の 30 日前から入居可）

また、休学中の者または入居後に休学する者は入居できません。

(3) 交流館と協力のうへ、レジデント・アシスタント（以下「RA」という。）として、別紙『東京国際交流館 日本人学生（レジデント・アシスタント）の主な業務』に記載されている活動を通じて、外国人留学生等への支援並びに交流ができること。また、ある程度英語（または中国語、韓国語、スペイン語等）で対応ができる語学力があること。

※注：交流館の RA 活動には給与（RA 謝金）が発生するため、申請者が日本学術振興会の特別研究員（DC）である場合、その採用条件に抵触し、RA、特別研究員のいずれかを辞退しなければならなくなる可能性があります。該当が見込まれる場合は、予め日本学術振興会に条件をご確認のうへ、申請をしてください。

(4) 申請書提出から 2 か月以内に入居できる者

3. 募集居室：

単身用 A 棟、単身用 B 棟、夫婦用 C 棟、家族用 D 棟

(1) 単身用 A 棟及び B 棟は、申請者のみが入居できます。

(2) 夫婦用 C 棟は、申請者とその配偶者のみが入居でき、その他の親族は入居できません。ただし、入居申請後（申請書を受理した以降）に出生した子どもについては同居を認めます。

(3) 家族用 D 棟は、申請者とその配偶者及びその子どものみが入居でき、その他の親族は入居できません。

(4) 夫婦用 C 棟及び家族用 D 棟の入居は配偶者も常時入居できる者に限ります。

(5) いずれの居室も許可された者以外（親族、友人等）は宿泊することはできません。

(6) 募集居室（空室状況等を含む）について確認したい場合は、大学の担当者から電話でお問い合わせください。

(7) 本機構のホームページでも募集居室数について掲載する予定です。

#### 4. 入居申請手順・提出書類一覧：

一人が複数の申請（同居人名義によるものも含む）や複数居室の希望を出すことはできません。

大学及び研究機関において入居者募集を行い、十分審査のうえ次の提出書類一覧のとおり提出してください。

##### 提出書類一覧

- (1) 入居申請書（別紙様式 1－2）
- (2) 入居推薦書（別紙様式 2－2）※大学の推薦担当部局にて作成、申請者毎に必要
- (3) 東京国際交流館における交流活動実施・参加計画書（別紙様式 3）
- (4) 申請者の大学在籍期間が証明できる書類等（学生証等）の写し
- (5) 【同居人】申請者との続柄がわかる書類の写し  
(戸籍謄本、住民票の場合は申請前 3 か月以内に発行されたもの)
- (6) 【同居人が日本人でない場合】
  - ①旅券の写し（顔写真のページと査証（日本国査証がある場合）のページを各 1 部）
  - ②外国人登録証明書または在留カードの写し（表裏両面をコピー要）
- (7) 入居申請者情報入力表 ※交流館担当宛てにメール（[tiec@jasso.go.jp](mailto:tiec@jasso.go.jp)）で提出  
(添付資料「入力表パスワード付与の方法」参照)

#### 5. 選考方法及び結果通知：

書類審査及び面接により選考します。面接日は、交流館が指定します。

選考結果は、面接日の 10 日後までに貴学に対し文書をもって通知します。

#### 6. 入居条件：

##### (1) 入居期間について

入居できる期間は、平成 27 年 3 月 25 日までとします。

##### (2) 館費等について

###### ①館費

単身棟 A 棟／月額 52,500 円

単身棟 B 棟／月額 67,500 円

夫婦用 C 棟／月額 97,500 円

家族用 D 棟／月額 112,500 円

ただし、許可した入居期間の初日が月の途中、または月の途中において退去する場合の当該月の館費は、館費の日割額（館費の月額を 30 で除して得た額）に、その月の許可した入居期間（入居許可日及び退去日を含む。）を乗じて得た額とします。

毎月の館費の支払いは、原則として銀行引き落としとなります。

また、銀行引き落としが出来なかった場合、入居した月の館費と入館費、退去する月の館費については、コンビニ収納となります。

## ②入館費

館費の1か月分（入館に際して徴収し、返金しません。）

許可した入居期間の初日から30日以内に支払いがない場合、退去していただきます。

## ③その他

光熱水料及び電話料金は全て実費相当額。

館費、入館費等は、事前に通知を行ったうえで改定する場合があります。

## （3）同居人の入居時期について（夫婦用C棟及び家族用D棟のみ）

同居人については、申請者と同時入居としますが、何らかのやむを得ない理由で同時に入居できない場合は、事前に申告があった場合に限り、概ね1か月まで遅延を認める場合があります（ただし、この場合も入居期間は入居許可証に記載されたとおりとし、変更することはありません）。また、申告があった日までに入居できない場合は、申請者を含めて入居資格を失います。

## （4）RA研修及び給与について（日本人学生RAのみ）

入居に際し、RA活動についての研修を行います。

また、RA謝金として月額1万8千円を支給しますが、次の場合には、RA給与は支給しません。

### ①当該月に15日以上外泊する場合

### ②RA報告書が提出されない場合

RA報告書が提出されない場合、謝金の支払いを停止した上で退去処分となります。

ア 当該月のRA報告書の提出期限から30日を経過しても尚報告書の提出がない場合は、給与の支給を停止したうえで、退去となります。

イ 当該月のRA報告書を提出期限までに提出できなかった回数が3回になった場合は、給与の支給が停止され、退去となります。

### ③館費等を支払わない場合

### ④特別な理由なく、館内の交流活動、入居サポート等のRA業務を怠った場合

### ⑤本人より謝金辞退の申し出があった場合

### ⑥その他、入居案内等館内のルールおよび注意事項を守らない場合

## 7. 申請時の注意事項：

- （1）提出書類は漏れなく記載し不足なく準備するとともに、申請書の記載内容が添付資料の記載と相違ないか、必ず照合を行ってください。誤記があった場合は申請者本人または大学にて訂正したうえで提出してください。（「入居申請書」と「入居申請者情報入力表」に相違がある場合は「入居申請書」の記載を正式なものとみなします。）

なお、入居後に虚偽の申請が判明した場合は退去処分としますので、十分注意してください。

- （2）館費、光熱水料及び電話の基本料金は許可した入居期間の初日から発生します。入居許可後に入居期間の変更はできません。（実際に入居した日が入居許可期間の初日以降になる場合でも館費は入居許可期間の初日から発生します。）

- （3）交流館の設置目的に鑑み、次の点に注意し、推薦してください。

- ①交流館が実施する各種交流イベント等へ積極的に参加できる者を推薦してください。

②RA 業務遂行に係る時間的余裕を十分に持てる者

(年複数回、平日 10 時 30 分・14 時・16 時に入居サポートが可能な者)

③入居予定期間が長い者 (原則として 1 年以上)

(4) 入居期間は在籍期間を超えて希望することはできませんので、入居期間の最終日は在籍期間終了日以内になるよう設定してください。

(5) 夫婦用 C 棟及び家族用 D 棟には入居者専用駐車場がありますが、数に限りがあり、入居後に申請を受け付け、調整しています。既に乗用車をお持ちの方でも、入居後すぐに使用できるとは限りませんのでご注意ください。

なお、駐車場は、夫婦用 C 棟、家族用 D 棟入居者用のため、单身棟入居者は原則使用できませんが、空きがあれば入居後に相談に応じます。

平成 26 年 4 月以降の駐車場の月額料金は以下のとおりです。

日本人学生 R A / 月額 6,480 円

(6) 交流館が通学・通園範囲となっている公立の小中学校、幼稚園及び認可保育所は次のとおりです。

【中 学 校】江東区有明中学校

【小 学 校】江東区有明小学校／江東区立東雲小学校

【幼 稚 園】江東区立ひばり幼稚園

【認可保育所】認可保育所については江東区のホームページでご確認ください。

なお、認可保育所は待機児童が非常に多く、入所が困難な状況が続いています。すぐに入所できるとは限りませんので、同居人に乳幼児がいる申請者を推薦する際は予め申請者にお伝えおきください。

(7) 本機構で行っていた交流館から各学校、幼稚園、保育園等への送迎バスについては平成 26 年 3 月をもって廃止することとなりました。通学・通園については、各自で対応することになりますので、ご注意ください。

(8) 申請に当たっては、申請者に対して東京国際交流館の入居案内等の内容を前もって知らせ、入居許可を受けた場合、規則等を遵守することができる者を推薦してください。

## 8. 添付書類：

(1) 入居申請書 (別紙様式 1 - 2)

(2) 入居推薦書 (別紙様式 2 - 2)

(3) 東京国際交流館における交流活動実施・参加計画書 (別紙様式 3)

(4) (資料 1) 東京国際交流館の居室概要について

(5) (資料 2) 居室レイアウト (各棟標準タイプ)

(6) (資料 3) 平成 24 年度東京国際交流館において実施した交流事業等

(7) (資料 4) 東京国際交流館 日本人学生 R A (レジデント・アシスタント) の主な業務

(8) (その他資料) 入居に関する Q & A

(9) (その他資料) 入居許可後の諸手続き

(10) (その他資料) 入居申請の流れ

(11) (その他資料) 入力表パスワード付与の方法

(12) 入居申請者情報入力表

9. その他：

- (1) 関係書類に記載された個人情報、独立行政法人日本学生支援機構及び公益財団法人日本国際教育支援協会（東京国際交流館の管理・運営業務受託者）が当館の管理・運営を行うためにのみ使用し、法律上の要請があった場合を除き、その他の目的には使用しません。
- (2) 選考結果の如何に関わらず、申請書類は返却しません。
- (3) 入居希望者のモデルルームの見学は事前予約制で、毎週水曜日（祝日を除く。）の 14 時に行っております。大学の担当者が見学を希望される場合は随時相談に応じます。ただし、土曜、日曜及び祝日を除く 10 時から 16 時の間の見学に限ります。
- (4) 平成 25 年度まで行っていた寝具リースサービスについては、機構独自のサービスとしては終了する予定です。
- (5) 入居者へのサービスについて、内容を変更する場合があります。
- (6) この募集要項および関係書類についてホームページにも掲載しています。

入居者募集のご案内 <http://www.jasso.go.jp/tiec/bosyu.html>

10. 関係書類の提出先及び照会先：

〒135-8630

東京都江東区青海 2-2-1 国際研究交流大学村内

独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）

留学生事業部留学生事業計画課留学生宿舍管理室 東京国際交流館担当

電話 03-5520-6033

ファクシミリ 03-5520-6034

E-Mail [tiec@jasso.go.jp](mailto:tiec@jasso.go.jp)